

令和5年度 施設関係者評価表

幼保連携型認定こども園 和合こども園

1. 本園の教育・保育理念と方針

元気に遊ぶ・心豊かな子 ～支え合い 分かち合い 認め合いの教育・保育～

◎明るい太陽の下 散歩、どろんこ、水遊び等、戸外活動を通して元気に遊べる健康な子ども

◎ひとりひとりがみな違うことを認め合い、お互いを支え合う、信頼できる仲間づくり

◎安心して過ごすことができる環境で、進んで取り組む意欲・最後までやり抜く力・我慢ができる忍耐力を育む

◎保護者の気持ちをうけとめつつ、安定した親子関係や養育力の向上を目指して、相談・援助していく

2. 本年度の重点事項

*毎日、元気よく遊び「今日楽しかった!」「また明日も遊ぼうね!」の声が多く聞こえる子ども主体の教育・保育の提供

*公開保育の実施

・年長組 教育活動「お習字」

目的：園の活動には、「動」と「静」の活動があります。「お習字」は、心を落ち着かせる「静」の活動としている

・施設内見学と地域の親子が集う「わわわひろば」の見学

3. 評 価 4～0 で評価してください。

4・・・はい（良い） 3・・・概ね良い 2・・・どちらでもない 1・・・わからない 0・・・いいえ（悪い）

	評 価 項 目	評価
1	和合こども園は「認定こども園教育・保育要領」に基づいて教育・保育を提供しています。遊びを中心とした教育・保育の中に、体育遊び、音楽遊び、英語遊びやお習字等の教育活動を取り入れています。和合こども園の方針、運営に賛同できますか。	3.8
2	和合こども園は、0歳児から就学前までの125名余の子どもたちが生活しています。安全に、安心して過ごせる環境を設定しています。職員は、「子どもが大好き!」「いっぱい遊ぼう!」の気持ちで教育・保育しています。和合こども園の雰囲気は明るく活気があると感じますか。	4.0
3	和合こども園は子どもたちの発達や意欲を促す遊具・玩具を選び、ぬくもりを感じられる手作りおもちゃも配置し、昔ながらのわらべ歌を取り入れています。心がざわざわするキャラクターものや電子ゲーム等は使用しない方針です。	3.8
4	年長児の多くは6年近くをこども園でにぎやかに過ごしています。専門講師による本日の「お習字」の時間は「静」の活動として、子どもたちの心が鎮まり、落ち着いて取り組んでいると感じましたか。	3.8
5	お習字の時間は「字」を教えることを目的にしていますが、ひらがな、書き順も自然と覚えることができます。また集中して取り組むことから、就学後の授業を聴く力も育っています。	3.7

6	子どもたちが散歩に出かけると、地域の畑から声がかかり、野菜を見せてくれたり触らせていただくことが多くあります。たけのこ狩りやジャガイモ掘り、スイカ割り…と貴重な経験もさせていただいています。和合こども園は、皆様に温かく受け入れていただける園として地域・社会とのかかわりを大切にしています。	3.8
7	子どもたちはおじいちゃん、おばあちゃんが大好きです。地域の「新屋ゆとりの会」「喜楽会」との世帯間交流は、核家族世帯が多い園児が交流を通し、祖父母への甘える気持ちを満たし、いたわりや優しい気持ちを育むことができる有意義な活動です。	4.0
8	和合こども園では、子育て支援に取り組み「わわわひろば」を開設しています。地域の親子が気軽に集い子どもたちが安心して遊ぶ場所、親同士の交流を深める場所となっています。様々な子育て講座も開催して支援を充実させています。	3.8
9	個性の強いお子さんや多様な育ちをしているお子さんを支援するため、児童発達支援事業所「ふぁーろ」を開所しています。こども園との並行通園もでき、子どもたちが育ちあうことができます。親子参加もあり、発達相談も受け付けています。	3.8
10	子どもの成長に必要な栄養を考慮した給食を提供しています。栄養士、保護者と連携し、離乳食やアレルギー代替食にも対応しています。旬の食材を使った手間のかかる食事や昔から伝わる行事食の提供をするなど食育活動も行っています。	3.8
11	子どもが安全に生活できるよう、出欠席・人数確認を徹底し、小さなヒヤリハットを検証し、事故防止に努めています。また、災害への対応、不審者への対応訓練等、防災・防犯に対する取り組みを行っています。	4.0
12	和合こども園は広報誌の発行やホームページを作成し、和合こども園の様子を公開してきました。昨年末から保育施設の不適切保育について、過剰なまでのマスコミ報道に心が痛みます。和合こども園では私たちが提供している教育・保育をより多くの方に発信するためにInstagramを開設しました。保護者の皆さんにも園児の活動の動画配信に取り組んでいます。和合こども園の教育・保育を積極的に発信し、理解を深めていただき信頼できる園であると感じていただく努力をしています。	4.0
	総評価点	3.9

【参加者】園長、副園長、保護者（2名）地域の方（4名）民生委員、保育士養成機関の方からの評価を単純に平均しています。

4. 総 評（感じたこと、園に対するご要望 等）

- ・習字の活動は、姿勢、行儀、集中力と子どもたちにしっかり身につく活動であると感じました。
- ・一つ一つが丁寧に進められていると感じます。声掛けや言葉かけも子どもたちを大切にしていることを感じました。
- ・20年間も継続して取り組んでいることは素晴らしいと思います。
- ・習字は正座や毛筆等日常あまり行われていない行動でよい経験になっていると感じました。
- ・一人ひとりの指導のため待ち時間が長くなっている。「待つ」経験も大切ですが何か工夫を。
- ・多様な体験もよいと思います。遊びを中心とした活動も充実するように期待します。
- ・待ち時間については園でも課題になっている。職員と検討していきたいと思います。